

2019年11月12日
NHK名古屋拠点放送局

個人情報の漏えいについてのお詫びとお知らせ

このたび、受信料の契約・収納業務を委託していた法人によって、受信契約者の個人情報が漏えいし悪用される事件が発生しました。NHKで調査を進めたところ、漏えいしたのは、受信契約者の「電話番号」や「口座振替用の金融機関名」など4種類の個人情報で、23人分です。該当する方には訪問の上、お詫びさせていただきます。視聴者の皆様にご迷惑とご心配をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

記

1. 経緯

NHK名古屋拠点放送局中央営業センターが受信料の契約・収納業務を委託していた法人の社長が、共犯者と共謀して82歳の女性からキャッシュカードを窃取した窃盗の罪で、本日（12日）、起訴されました。法人の社長が漏らした受信契約者の個人情報が悪用されていました。
当該法人との業務委託契約は10月25日に解除しています。

2. 漏えいした個人情報について

漏えいしたのは、名古屋市と春日井市内の受信契約者の「氏名」、「住所」、「電話番号」、「口座振替用の金融機関名」で、23人分です。法人の社長は、業務用携帯端末に表示される情報を共犯者に口頭で伝えていたとみられます。携帯端末で、受信契約者のリストをダウンロードして保存したり、印刷したりすることはできません。従って、名簿や一覧表が漏えいした事実はありません。なお、漏えいした個人情報の中に年齢や家族構成は含まれておりません。

3. 再発防止策

業務用携帯端末を改修し、金融機関名を非表示にするなど、契約・収納業務の担当者には必要最低限の情報しか見られないようにしました。また、11月15日までに全国の委託先法人に対して個人情報の管理状況などについて緊急点検を行います。訪問員を対象に研修も実施します。さらに、委託先法人の選定や監督等のあり方、及び、個人情報の管理のあり方について、外部の専門家を含むプロジェクトを速やかに設置し、具体的な方策を検討します。

NHKでは、今後このような事態が発生しないよう、委託先における個人情報の適切な管理について、指導・監督を一層徹底してまいります。

以上

〈問い合わせ先〉

NHK名古屋拠点放送局

052-952-7000

受付時間： 9時～19時（平日）

10時～18時（土日祝）